

鈴木 先生 様

2.18付の4紙及びリカとウゴテマシテ

・高尾先生からの甲山〜して二人 厚本と文芸3月号コピー1枚

↓
2.19に面会に参りました。↓

送ります。
回信〜して下さい。

と、自主的に位印でかきこいつ、高尾へ提起して〜と

この水増しの甲山〜はあく

と、その友移する政治学

> = 是非、私を積極的に拘束する力に

加担してゐるのだ。と、私に〜の〈私〉の表現
する必要をかんじます。

(本意、と、この間、私を痛〜と、ごまかす人！)

下着のことで突〜は34であつたから、10年前のイベントを〜

カン4で0冊の冊子に入つていた時、官給品のパンツとステテコをばいどぬて
いたのだと、書〜と返つて、ステテコをぬ〜と下〜にしました。その姿を社中
(ツリ〜で〜) (非〜) (非〜)

にわたる職員への報告によつて、翌日、保安課長に呼び出されて、とりに〜は4

斗争とステテコと季節の関係を30分以上も詳説し、調書にのこしたことが〜

返された。突〜によつて、10年前のこの調書の応用、仕方を考〜するつもりです。

(土曜の祝祭日〜、決定5年で〜するから〜)

〜185.2.21夜〜
(185.2.22夜返書2022)
x多
400
の
小
の
説
明
書
の
下
り
に
あ
る
事
を
考
へ
て
お
し
や
う
な
し
て
お
く
た
い
な
さ
い

(2)

から 2.14367 年々、すばらしい絵と文章がとどき、大へん力づく
にしました。そのせいの裏には、かたがたの苦しみがかんじます。

とこそ、下さんのメモにすると、なまじりの依頼で、時々「櫻通信」^{<0>}_{<1>}を
送って来たことですか。~~~~の双方に疑問があります。

4367 年々の留置品を媒介する、と一応必要もありました。かりに留置が
与の場合にも、M(姓)を媒介して~~~~はナレビス以下と一応他

ありませぬ。何気なく「善意」、何気なく「懐性」の挿しては、~12.17~で
明らな条件には、ちてくるはずだ！ (思~は4の平行移動)

前項の対価でお願ひします。(=の挿入によって主は感力をきって一可)

櫻字舎へ 汁<0>号 マスガリ合 3部 } の各巻に <定価> ^{500円} > を記入し
ハレノ時ノ櫻字部 _{300円}

同封の納品書と並に <下送し> を下す。

(こゝで記して 2.21 法地へ)

過去 [↑] > 2.21 年分の <納品> 法地へに出す。長巻の手へさるる年をふるうは

示唆してきり、おれが対して一可。

85. 2. 21 夜 松下 昇